

- 防災・減災対策を進めていくに当たっては、防災意識の向上など、国民の理解や共感を得ていくことが不可欠。
- 本プロジェクト（総力戦で挑む防災・減災プロジェクト）については、積極的な情報発信を行い、国民とコミュニケーションを図りながら進めていく。

## 省内の総力を挙げた情報発信の主な取組（例）

○プロジェクトのキャッチコピーを「いのちとくらしをまもる防災減災」として、広くPRに活用

- ・本プロジェクトに関連する内容の会議や情報発信については、当該キャッチコピーを付してプレスリリースを実施
- ・国土交通省Twitterや部局Twitterアカウント（気象庁、海上保安庁、観光庁など）による情報発信の際は、上記のキャッチコピーをハッシュタグ # 化し、各局の取組みを紹介

○**Twitterを活用**した情報発信・拡散

- ・それぞれの担当部局の創意工夫により自由に発信

<例>

「国土交通省 防災・減災対策本部」会合や関連会合の様態を発信

検討会の開催について若手職員による解説レポートやインタビュー（動画）、地方局職員による検討の契機となった災害状況や復旧対応の現場解説（動画、画像）、政務三役による現場視察について同行職員による紹介レポート（動画）など

○**ホームページ等を活用**した情報発信

- ・国土交通省ホームページや国土交通省インターネットマガジン「Grasp」に特集コーナーを設けて発信